

<報道発表資料>

令和6年2月15日

第4回埼玉県広報フォトコンテスト結果発表！ ～「埼玉であったまろう」の中から入賞作品を決定～

埼玉県の魅力を発掘・発信していただき、埼玉県への関心を持ち理解を深めてもらうため、Instagramで様々なテーマの広報フォトコンテストを4回開催しました。

第4回のテーマは「埼玉であったまろう」。令和5年11月1日（水）から令和6年1月8日（月・祝）までの期間にたくさんの素敵な「埼玉であったまろう」を投稿していただきました。ご投稿いただきました皆様、ありがとうございました。

このたび、応募総数947件の中から、最優秀賞、優秀賞、特別賞を決定したので、発表します。

1 入賞作品

(1) 最優秀賞



・撮影者

moe様 ([@lpo_aruko](#))

・場所

智光山公園キャンプ場（狭山市）

・撮影の一言コメント

遠方に住むじいじばあば、いとこ達と智光山公園での3世代キャンプ。じいじばあばに久しぶりに会えてたくさん遊べた喜びの表情と、焚き火、カップから心身ともにあったまっている様子を表現しました。

(2) 優秀賞



・撮影者

はるな Haruna Saiki 様 ([@chaironousagi](#))

・場所

土津園 (秩父市)

・撮影の一言コメント

この写真は「いい写真を撮ろう」という思いよりも、「感謝の気持ちと思い出を忘れないように写真に残そう」という思いで撮影しました。冷たい風の吹く日、土津園のおばちゃんからあったかいお茶と気持ちを受け取りました。

(3) 特別賞



・撮影者

Yas 様 ([@_nworldyh_](#))

・場所

別所沼公園 (さいたま市)

・撮影の一言コメント

この日は、とても風が強く吹いて寒い夜でした。暖かなオレンジ色のライトアップに染まる別所沼の風景が大好きで毎年訪れる場所です。右上の月とウッドデッキから眺める光のリフレクション、更にメタセコイヤ並木の隙間から漏れる街頭の光芒の3つの要素を1つの構図に収まる角度を探して撮影しました。

2 入賞作品のポイント

- ・視点、構図、バランス、色の表現力が優れている
- ・写真の中で何を訴えたいか、撮影者の意図が伝わる
- ・写真だけで物語をイメージできる作品
- ・写真と思い出のエピソードを合わせることで、写真以上の世界が見えてくる作品
- ・埼玉県魅力を広めることができる

3 入賞者特典

- ・県広報紙「彩の国だより」で紹介
- ・県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」で紹介
- ・Instagram 県公式アカウント ([@saitama_pref_official](https://www.instagram.com/saitama_pref_official/)) で紹介
- ・賞品として県産品をプレゼント
 - 最優秀賞：秩父名物「豚ロース味噌漬け」埼玉県産豚 900g
 - 優秀賞：餃子セット（行田の餃子・浮城水餃子）各1袋
 - 特別賞：【ECCOLA】秩父ルージュとブドウの搾りかすを使った焼肉のタレ&秩父おなめのバーニャカウダ2種セット